

# 磐城時報

編輯者 石城郡平町 弘成  
印刷者 石城郡平町 弘成  
發行所 石城郡平町 弘成  
電話 一〇五  
代金 一月 三圓 三月 八圓 半年 一五圓 一年 三〇圓  
廣告料 一行 一圓 一月 五圓 三月 一〇圓 半年 一五圓 一年 三〇圓  
印刷部 石城郡平町 弘成  
電話 一〇五  
代金 一月 三圓 三月 八圓 半年 一五圓 一年 三〇圓  
廣告料 一行 一圓 一月 五圓 三月 一〇圓 半年 一五圓 一年 三〇圓

## 全町民悉く 電気料値下げに賛成

### 昨日平町區長會を開き 期成同盟會を組織

平町に於ける電気料値下げ問題、昨日平町區長會は十日午後三時から平町役場に開き八幡小路區長鍋田三重氏が議長席につき各區の意見を求めた處各區の意見は左の如く、最も強硬な態度をとつてゐるのは田町、南町等で、全町悉く値下げには反對する處が多かつたので協議の結果全町を範圍として電燈値下げ同盟會を組織し、委員として田町區長平澤勝次郎氏外十名、鍋田區長を加へ十二名の委員をあげ極力値下げ運動を行ふ事になつた。尚ほ第一回委員會は来る十六日午前十時から平町役場に開く筈である。平町各區の電燈値下げに對する意見は左の如くである。

- ▲第一區 値下げには賛成だが運動には参加せぬ
- ▲第二區 減燈、消燈を行ひ料金は不納とし電氣は町營を期する事
- ▲第三區 値下げ運動に極力應援する事
- ▲第四區
- ▲一丁目 消燈して對抗する
- ▲田町 十日から鐵柱街燈を撤廢し消燈して戦ふ、料金は銀行に供托しランプを用意してもの、如く傳へられてゐるが、

- ▲第三區 鐵柱街燈半減
- ▲四丁目 三丁目と同様
- ▲五丁目 町會議員に委任する
- ▲新川町 燈燭を改める
- ▲第十一區(材木町) 他會社の配給をうけるか若くは町營電氣の計劃をする事
- ▲第十二區(欠席)
- ▲第十三區(南町) 會社の誠意を認め得るまで料金は銀行に預け消燈、減燈は個人として任意に行ふ事
- ▲第十四區(久保町) 出来る限り減燈する
- ▲第十五區(北白銀) 出来る限り減燈する
- ▲第十六區(欠席)
- ▲第十七區(欠席)
- ▲第十八區(鎌田町) 料金の高い事は承知してゐるから消燈を期して戦ふ
- ▲第十九區 鎌田町と同じ
- ▲第二十區(堤ノ内) 欠席
- ▲第二十一區(南白銀町) 消燈は困難だから減燈がよからう
- ▲第二十二區(大工町) 減燈する
- ▲第二十三區(搦手小路) 減燈、消燈は個人經濟の上から何時でも出来るから値下げに對して猛進する
- ▲第二十四區(舊城跡) 全區民が値下げに賛成でその運動方法は白紙で區長に一任した
- ▲第二十五區 城山と同じ
- ▲第二十六區 區長會議の多數によつて決した案に賛成する

## 山田氏の幹事辭任 脱黨の意志はない

### 現在の常任幹事に對する 不滿の念も毛頭ない

石城政友會に於て久しく常任幹事として山田氏は語る。「私が常任幹事を辭任するの意思はなかつた。今に始まつた事ではない。昨年十二月役員改選後から辭任の事を洩らしてゐた事實から見ても明らかである。まして現在の常任幹事に對する不滿不平から辭任するといふやうな事は絶対にない事を斷言する。私の辭任理由は一二人の人に打明け諒解を得てゐるがその他の人々には明言する時機でないから折を見て話さうと思つてゐる。私の辭任は政友會脱黨の意志の如く傳へてゐる向きもある由であるが、私は政友會役員として十餘年間働いて來たのだから脱黨などは毛頭も考へてゐない」

## 植田の實子殺し 遂に發覺するまで

### 毎夜青い怪火が上る

石城郡植田町新田山下田寅市當夜隣家の中學生が物音を聞き「六二」が二男武(十九)と共謀しつけ尋ねて見るといつものやうに酒亂の放蕩者である長男勝枝に兄が暴れたのだと武が何氣な(三二)を斧で殺害した實子殺し云ふのでそのまゝとなつたの事件は昨報の如く、兇行後約であつた。然るに全く不思議な七十日も發覺せざるに事につことは最近數日間と云ふものは昭和聖代に於て不思議な死体を埋めた場所から毎夜兇行家は植田本町より約二十丁も離れのあつた時刻になると青い怪火れた人家の影に淋しい所で兇行が立ち上ると云ふ風聞が傳へられたので同方部受持ちの植田署外勤高橋巡査が精細に捜査すると年末に當つて小山田方で蠟の表替へをするとき裏側に血糊がついてゐたとか、長男勝枝が行方不明だとか怪聞が次ぎ、と耳に入り遂に事件發覺の端緒を得たものである。

## 勇敢な女將 賊を追跡して捕ふ

### 駒玉縣小玉郡旭村生當時住所不定無職前科五犯久保茂十郎(三七)は九日午前八時頃石城郡内郷村大字織野前雜貨店小茶竹次郎方店先きからカケツト、密柑その他一圓五十錢を盗み立ち去らんとした際竹次郎の妻リンが發見し追跡して大格闘の上取押へ平署につき出したので平署で取調中である。

## 片倉製糸で 勤績者表彰

平町片倉製糸株式會社では十日午後七時半から勤績従業員の表彰行を行つたが表彰者左の如し

- ▲十ヶ年勤績 本田とし、松田よしえ
- ▲七ヶ年 石井たけ子、熊谷かこり
- ▲五年 堀内治三郎、平間ふよ、我妻まゆみ、山崎せつ、美野邊はな、熊谷みやえ、堀内たつ及川あき

## 公益質屋 小名濱町の 遂に事件の真相を握り得た

石城郡小名濱町の公益質屋に對しては縣は大藏省から二萬二千圓の資金の融通をうけこれを轉貸すべく準備してゐる一方同町では縣に對し同質屋設置並に可申請してあつたが、その後七ヶ月に至つて現内閣の整理緊縮に遭ひ起債一切は不認可方針となつたため同町の公益質屋も頗るあやふまれてゐた處縣において同町の質屋に對しては漁業の不振に鑑みて漁民その他の關係で金融上の必要を認め八日付を以て質屋設置の件を認可した。

## 原町通信

雲ヶ原で 高等飛行 東北飛行協會主催福島縣廳、原町役場、原町警察署等の後援にて来る二月一日(舊正月三日)相馬郡雲ヶ原競馬場に於て曲技飛行を行ふ由なるがプログラムは左の如し。

- ▲落下傘士日野俊雄氏
- ▲一等飛行士山崎順治氏
- ▲女流飛行家宮森美代子嬢

等にして曲技の種類は繩梯子、吊下、煙幕展張、模擬都市爆破の高等飛行等を行はす。

## 政友相馬支部會 立憲

政友會相馬郡支部會にて来る十二日午前九時より原町地座にて開會する事に決定したが當日は代議士松本孫右衛門氏、外本郡よりも特派員をも臨席する。

## 高坂の火事

石城郡内郷村大字高坂字立野青木兼次郎方から十日午後八時頃發火し居室一棟を焼失し同八時半鎮火し、損害二百圓である。

## 印刷物は 加納活版所

印刷物は 加納活版所

吉田寅之輔氏 家賃値下げ 平町紺屋町吉田寅之輔氏は一月分から所有貸家全部の家賃を一割乃至二割値下げした。

第一印象

最近各役所向きをはじめとして大倉社、大銀行といふや、と云ふに勤めてゐる人達も大分柔かになつて来た、大衆の應對といふものは非常に大切なものであり且つ最近に至つてはそれが一つの處世術の第一條件である。

それなのにまだ、一部にはかういふ弊風が残されてゐて或は大倉社の集金員のあまりにも冷酷な態度が問題になつた位だ、會社なり銀行なりが努力して客の應對に對して親切丁寧であるべく教へてゐるに拘らず彼等は寧ろその地位を適用して威張りちらす、親の心子知らずとはこれ等の徒である。

だから會社乃至その他當該者の眞の意志が彼等無智の徒のために誤られる場合が往々ある。そこで平町の某大會社の營業所では今度、人に對する應對の心得といふものを従業員に配つてこれが矯正につとめてゐる。

最近愉快な試みである第一吾々民衆は對者より必要以上の儀禮を要求するものではない、しかし乍ら、少く共冷たい態度を以て遇されたと感じた第一印象は容易に抜けるものではない。例へば甲の銀行へ行つた感じと乙の銀行へ行つた場合とを比較して客は抜みに於て悪い印象を、銀行が無形の損失を何處かで受けてゐる事を見逃してはならない。

開業御披露

驛前新道通り角へ新時代の洋食屋が新築開店致しました。洋食は一品金二十錢より調理します。定食御一人前金一圓にて八品付けます。其外に御一人前料理四品御酒一本付金一圓で御勤め致します。出前は新しい器具で早く特に勉強致し升洋式宴會場と静かな日本間が有ります。末永く御恩負を御願申上ります。 コック見習 中募集 金 春 電話六六六番

最新獨逸式製材機取付



製板製材並びに諸建築用材一式請負 迅速 町 安價 増尾甚市郎 電話四六九番

通學服最上品

小學生 (長) 一號 一・八〇 二號 二・〇〇 三號 二・二〇 四號 二・四〇 五號 二・六〇 中學生 六號 三圓八十錢 七號 四圓 八號 四圓二十錢 九號 四圓四十錢 十號 四圓六十錢 平町丁目 驛前通り 正札堂

平町紺屋町 (電話五二三番) 高久病院 醫學士 高久 赤羽 新醫學士 佐竹 菊 藥劑士 外科花柳病科 内科小兒科 外科花柳病科 耳鼻咽喉科 レントゲン科 雄清忠

吉田眼科醫院 平町紺屋町 電話八六番

液体空氣會社製(酸素含有量九九五) (東京工業試驗所長證明)

吸入用酸素 酸素吸入器

正確体温器 寒暖計 持幣城平町 約内藥局 電話四〇番

石炭部新設披露

嚴寒之候各位益々御清榮の段奉賀候 扱て弊店儀各位の御恩負に預り日に増し繁昌仕候段厚く御禮申上候就ては平素の御厚意に酬ゆるため一月七日より石炭部を新設仕り奉仕的に販賣致す事に相成候間多少に拘はらず御下命に預り度く斤量の正確、品質の優良、價格低廉をモツトし、配達は特に迅速を期し候間宜敷御引立の程伏して奉懇願候敬具

茨城無煙 卸・小賣 磐城有煙 平町田町 (電話三三五番)

エビヤ石炭部

耳鼻咽喉科 氣管食道科 門 病室完備：自炊の便あり 平町南町 大和田醫院 電話一七〇番

果 然!! 靴業界の大塚製品の誇り 特殊な製法と最新の形 大英斷の値下げ斷行!!! ホックス革 同 編上靴 七・〇〇ヨリ 同 赤革 同 編上靴 八・〇〇ヨリ 同 同 編上靴 九・〇〇ヨリ 品と値は他店の追従を許さず 平町田町 電話七〇二番 大塚支店製靴部

小學生用 8.50 中學生用 11.00

なかや洋服店 平二電203

學生外套特賣

◆當店特製の生地裁縫共に用分ない品です 耳鼻咽喉科 專問

新築場所 合津醫院 電話五五九番